

平成28年9月9日
九州地方整備局
熊本河川国道事務所

俵山トンネルルート(県道熊本高森線)の 復旧に向けた作業について

～ 扇の坂橋 (L = 123m) 他2橋の補修工事に本格着手します。～

- 直轄代行により災害復旧事業を進めている俵山トンネルルート(県道熊本高森線)については、6月より俵山トンネルの復旧工事や工事用道路に着手し、鋭意工事を進めているところです。また、損傷した6つの橋梁については、これまで、行政と専門家からなるプロジェクトチーム(P T)などにより健全度の診断を行い、復旧方法の検討、調査・設計等を行っているところです。
- このたび、『大切畑おおきりはたダム橋』、『扇おおぎのさかの坂橋』、『すすきの原はら橋』の3橋について復旧方法の検討、調査・設計等が完了し、工事着手の準備が整い、9月12日から補修工事に取りかかることとしたのでお知らせします。補修内容は、上下部工補修、支承取替、横桁打替などを行うこととしています。
- なお、残る3つの橋梁についても、診断、検討、設計等進め、準備が整ったものから順次工事着手を進めていき、早期供用に向け取り組んで参ります。

■問い合わせ先：

熊本河川国道事務所

総括保全対策官

園田宣昭

TEL：096-382-1111 (代表)

被災路線の復旧状況 俵山トンネルルート（県道熊本高森線）



※橋梁を除くトンネル区間、土工区間については全て工事施工中

今回工事着手箇所

■ 損傷した橋梁の復旧計画（大切畑ダム橋）

- 上部工の桁端部コンクリートの断面欠損や下部工のひび割れ、地覆部の欠損等の損傷が生じています。
- 対策は、ひび割れ注入、断面修復および伸縮装置の取替え等を行います。

（PC単純T桁橋 H10年架設、橋長：35m）

側面図
橋長 L = 35 m
熊本側 ← 阿蘇側 →

①

③ 伸縮装置の損傷

②

平面図
橋長 L = 35 m
幅員 W = 13.0 m
熊本側 ← 阿蘇側 →

④

① 上部工桁端部コンクリート欠損

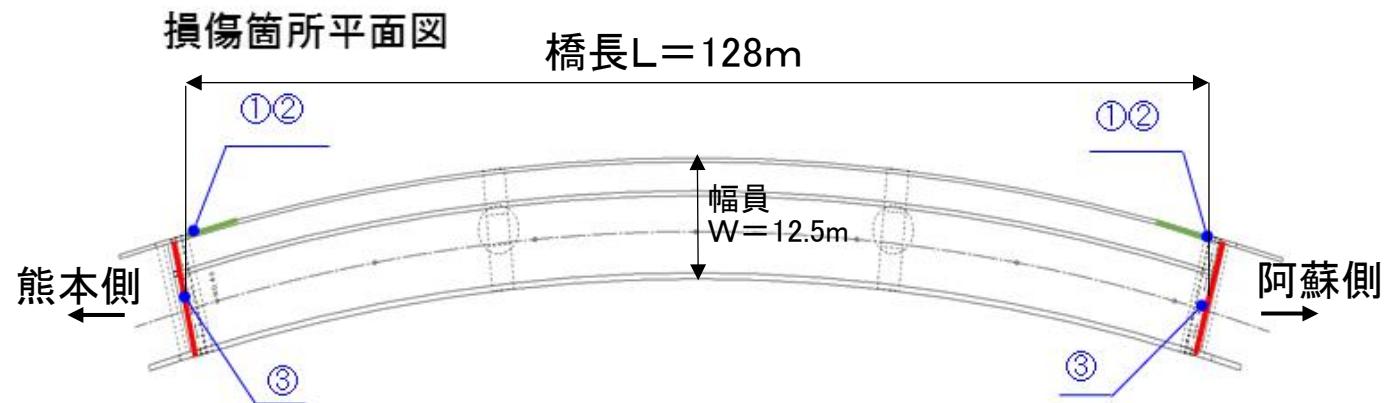
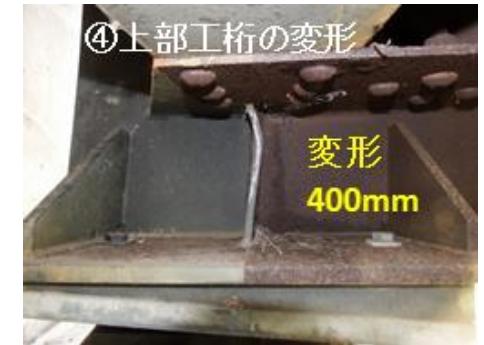
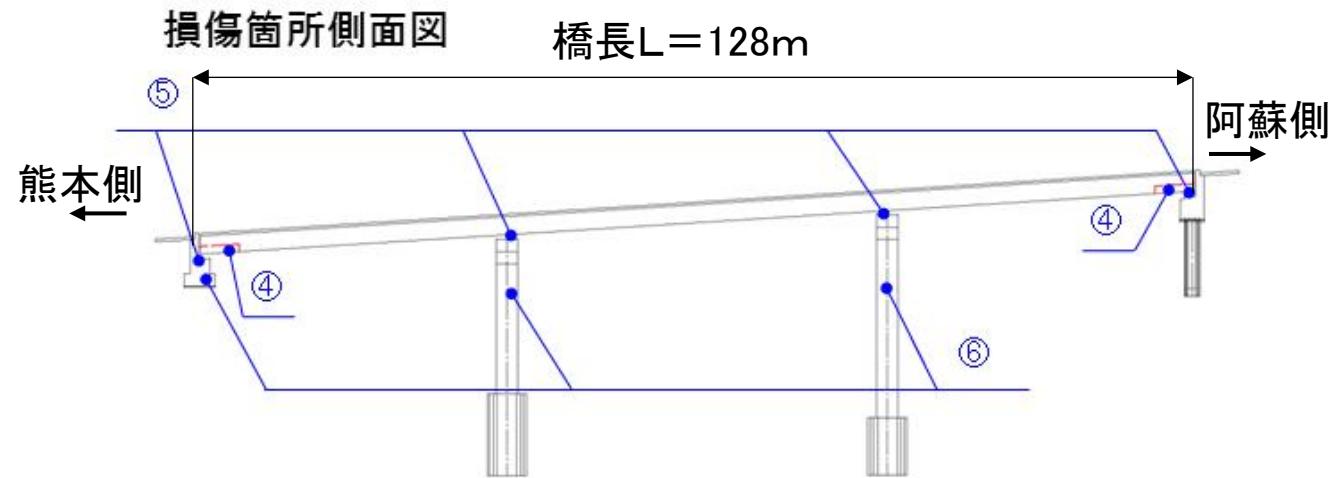
④ 橋台地覆部の欠損

② A1橋台土留壁のひび割れ

■ 損傷した橋梁の復旧計画（扇の坂橋）

- 防護柵、上部工桁、支承の変形や伸縮装置のズレ、下部工のひび割れ等の損傷が生じています。
- 対策は、部材の取替、ひび割れ注入、断面修復などを行います。

（3径間連続鉄桁橋 H13架設、橋長：128m）



- 横桁部、パラペット部のうき、伸縮装置の損傷、支承のズレ等の損傷が生じています。
- 対策は、横桁およびパラペットの打替え、伸縮装置の取替え、支承の取替え等を行います。

(PC単純T桁橋 H11年架設、橋長:43m)

